

## 2019 年度実施概要

## 学校名

宮崎県串間市立市木小学校

## 採択活動名

未来の市木と海のよりよい姿を考える

## 取り組みの概要

◎ 市木地区の特色でもある美しい海を含めた豊かな自然を活用した本校ならではの教育活動（海洋教育）を通して、「○積極的に海に関わることで、海や海につながる川のすばらしさを実感し、海に親しもうとする心豊かな児童 ○豊かな海の自然や資源の大切さを理解し、自然環境を守っていこうとする実践力を身に付けた児童 ○海とつながって生きる人々の知恵や工夫に触れ、そのことを広く発信するための表現力を身に付けた児童」の育成を主な目的として様々な活動を展開した。

実践にあたっては、児童にとって楽しいだけの活動とならないように、事前に活動の意義をしっかりと理解させ、活動後の評価等にも力を入れた。

こうした特色ある教育活動を通して児童を育成していくことで、児童一人一人が自分なりに将来の夢をもち、未来の市木のよりよい姿を考え、市木を愛し支える人材として成長していってくれることと考えられる。

また、各教科、総合的な学習の時間、生活科、道徳、特別活動等での実践を通して、児童の変容や成果及び課題、活動を展開するのに必要な時数的な問題及び費用面の工夫等をもとに、次年度以降の計画の見直しも行った。

## 活動中の写真



【サーフィン教室】



【SUP 体験】



【水産業に関する学習】

## 実施单元名

1. 海に親しむ（海辺を歩いて・海での遊び）
2. 海を知る（海の生き物・海を学ぶ・川と海つながり）
3. 海を守る（海環境を守る・川環境を守る・生活を見直す）
4. 海を生かす（海の資源・生活と海）